



外国出張報告書

平成 26 年 5 月 16 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 26 年 4 月
3. 出張目的 貝毒モニタリングの現地研究、打合せ及び研究報告会議への出席：C

4. 成果の概要

熱帯貝毒課題では、二枚貝類の生産過程で危惧される危害因子の簡易同定法の確立及び二枚貝類の品質保証を可能にするモニタリング体制の構築を主目的にしている。本課題では危険因子として東南アジア地域で被害が広がっている麻痺性貝毒を選定し、タイでの貝毒モニタリングの体制構築及び分析調査を進めている。

本出張では、前年度活動実績を報告するために開催された報告会議に出席し、課題の活動状況を報告するとともに、共同で貝毒モニタリングを進めているタイ水産局研究センターに出向き、1月から4月までの貝毒試料の分析を行った。また、カウンターパートらと研究報告書の取り纏めについて打ち合わせた。

本出張に合わせて、キンモンクット工科大学の JIRCAS 研究者のもとを訪問し、タイにおける貝毒モニタリングの進捗状況報告および共同調査結果について今後の取り纏め方針を協議した。